

香 綾 会

編集責任 藤田 進也

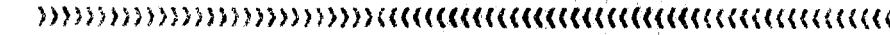
自宅 四條畷市岡山2 12 16

TEL. 0720 79 4886

2年ぶり、34人が参加

平成8年度

関西支部総会開く



平成8年度 関西香綾会総会

平成8年度香綾会関西支部総会が5月26日(日)午後2時から大阪コクサイホテルで開催されました。本部から阿部良毅新会長、安川与志清副会長、母校から内田辰雄校長、矢ヶ崎裕和先生の4氏を招き、総勢34名が集まりました。昨年は阪神大震災で中止となったため今回は2年越しの会合となりましたが、終始なごやかに歓談、盛会のうちに閉会しました。

母校に想う

関西支部支部長

結 城 勉

香綾会第75回総会に出席し、久しぶりに母校を訪ねた。今更ながら果立って幾年月が経ったのをしみじみと実感。

校舎は建て替えられ、当時の面影はまったく残っていない。イカグリ坊まで仰いだ立花山はマンション、ビルの間から見える。友人と「立花山でないみたいだなあ」と一抹の寂しさをおぼえ、しばし見とれる。

歴史に残る「黒門」が立派に再現され誇らしい。何か思い出の残るものはないかものかと辺りを見まわす。……………

あるある！運動場(グラウンド)。

授業をさぼってもハンドボール部の練習だけはどんなことがあっても休んだことがなかった。3年間、ずーっとなじんだ運動場。私の汗を十分に吸ってくれた運動場。眺めていると、先生の姿、仲間の声、当時の出来事が次々と浮かんできて胸が熱くなってくる。

まぎれもなく、まさしく母校が私を迎えてくれていると思う。年月経っても、遠く関西に住んでいても「わが母校、香椎」という想いは一層強くなり、生涯言い続けるだろう。

写真上・関西香綾会総会に参加した皆さん。写真右・ご来賓の方々。前列向って右から安川副会長、阿部会長、内田校長、矢ヶ崎先生。



母校香椎高校では 75周年記念総会開催

さる5月19日(日)、母校香椎高校の創立75周年を記念し第75回香綾会総会が開催されました。大運動場に設営された本会場には約1,200名の卒業生が詰めかけ、古い伝統に新たな誇りを感じながら、母校の限らない発展を祈り祝杯を交わしました。

新会長に阿部良毅氏

なお今総会をもって任期満了となった池浦百彦会長が退任され、後任に阿部良毅氏が新会長に就任されました。阿部さんは高校4回生、昭和27年卒業。

関西支部の 発展を祈って

香綾会会長

阿 部 良 毅

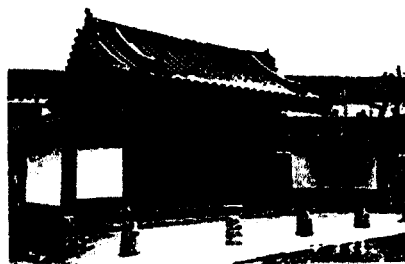
昨年一月突如として襲った阪神大震災から早くも一年半の歳月が過ぎてしまいました。被災された方々、如何お過ごしでしょうか。完全復興までには相場の年月が必要でしょうが、困難にめげず頑張ってください。 さて、このたび池浦会長さんのご退任にともない、はからずも不肖私が長い歴史と伝統に輝く香綾会会長という大役を仰せつかりました。私にとって身にある光栄ではあります。私にとってに貴務の重大さに身の引き締まる思いです。しかし、お引き受けした以上、微力ながら精一杯努力する所存でございますので、皆様方のご協力よろしくお願ひ申し上げます。 こちら香綾会本部におきましては、去る五月十九日、創立七十五周年を記念し一二〇〇名を超える同窓生が集った関西支部総会が盛大に開催されました。今回はいろいろとユニークな演出が盛り込まれ、香綾会によって復元された黒門(正門)では団体写真の撮影場、日本庭園では男女カブールの記念写真場(学生服の型に顔を入れる)や大改築なった校舎見学など母校ならではの企画に出向した多くの同窓生も大満足でした。 懇親会では、久しぶりの再会に歓笑と石交を温める杯の輪が広がります。内は興奮のつぼと化し、最高潮に達したところで最後に校歌斉唱、万感三唱で記念総会も無事終了しました。 これからもこのような先輩後輩との親交を大事にし、各学年や職場の集いを通して会員相互の連携を密にして、同窓生としての絆を更に強めるとともに母校の向上発展に寄与していかねばならないと思っております。 関西支部組織の充実発展と会員の皆様方のご多幸を心から祈念しご挨拶いたします。

燦たる母校の 千秋万歳を 祈念して

福岡県立香椎高校校長

内田 辰雄

この度の、
校舎等大改築
完成ならびに
創立七十五周
年記念式典・
祝賀会、そし
て翌日の香維
会総会が、多
くの関係者の
ご協力ご支援
によって無事
盛会のうちに
終了いたしました
ことを厚
くお礼申し上げ
ます。



関西支部からも、ご多用のなかを
結城会長はじめ役員の方々にもご列
席をいただき誠にありがとうございます
ました。
学校も、願風と星霜を重ねて七十
五年、遠く草創の建学の精神に思い
をいたし、今日まで築かれてきた歴
史と輝く伝統を継承しながら、さら
に「未来を拓く香椎」へ前進しな
ればならないと念じております。
今こそ、天の利、地の利、人の利
を活かしたいと思っております。威
風堂々の香椎のシンボル「黒門」に
ふさわしい学校づくりの時でもあり
ます。
母校の発展は、とりもなおさず香
維会の発展でもあります。なにとぞ
さらなる母校へのご協力、ご支援を
切にお願い申し上げます。
関西支部ならびに会員の皆様方
ますますのご健勝とご発展を心から
祈念申し上げます。

平成7年度会計報告/収支報告書

平成8年3月31日

単位・円

収入の部		支出の部	
会費収入	194,000	会報発行費	180,690
寄付金収入	137,000	会報送付費	46,252
前年度繰越金	198,333	印刷費	43,467
		総会案内費	47,840
		会議費	34,800
		事務用品費	3,450
		通信費	933
		本部75周年祝	50,000
		次期繰越金(注)	121,901
合計	529,333	合計	529,333

(注)繰越金 = 郵便局4,000、郵便貯金59,160、大和正六1,000、現金 57,741

年会費のお願い

平成7年度の会計収支は左記の通りです。
会費収入194千円、寄付金収入137千円
でした。ご協力ありがとうございます。
本年度会費の納付をお願いします。

年会費 2000円

同封の振込用紙にて

関西香維会事務局 新西 薫 宛
大阪市天王寺区石ヶ辻町13番6号
TEL06 772 4464 FAX06 772 7864

支部運営雑感

大切にしたい 人の出会い

関西支部名誉顧問

新西 薫

関西香維会の総会の準備をしていて、つくづく
大変だと思った。

事務局を仰せつかっているため、出欠のハガキ
が毎日のように配達される。案内状をろくに読み
もしないでボイ捨ての人もあると思うが、返事さ
えない人が多い。案内状が行ったきりで「ナシ
のツブテ」だとたまらない気持ちになる。欠席の山
の中、出席の返事があるとはっとする。私たち執
行部は、総会が盛大に催されるように一生懸命に
仕事をしているので返事は必ず出してください。
商売とちがいで、利害関係がなく考えようによっ
ては何もメリットのない会合である。なつかしい
といっても同級生以外には面識もない。それでも香
椎高校卒業生としての心の連帯感から集まってく
れる人たちがいることはうれしいことだ。

また、案々と準備し、会の成功を急して会場の
手配、案内状の発送など、陰になって働く役員の方
々には本当に頭の下がる思いである。

ある友人が言った言葉、「人間は互いの幸福で
支え合って生きている。憎んでは駄目だ。業物は
速くなつたが、人々は孤独になった。知識は増え
たが、感情を無にした。機械より人が、知識より
心が大切だ。でなければ人生は無だ。」と。

自分が幸福になるためには、いかに徳をつむか
徳とは慈悲の心である。私は『和顔愛言』という
言葉が好きだ。物によって相手を喜ばすことがで
きなくてもちよとした言葉で喜ばすことができる。
人の出会いは縁である。

最後に、年会費を送金くださった多くの方
々に厚くお礼申し上げますとともに、関西香維会が
永遠に続くよう皆様の一層のご協力をお願いする
次第である。

〈会費納入者〉

学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
高1	渡谷 ツツ	高2	新西 薫	高3	岡部 澄子	高4	原田 晋二
12	浦野 千鶴	28	松屋 新	33	阿部 正敏	40	宮多村 敬志
15	森屋 とよの		田嶋 久光		阿部 順子	41	西藤 幸雄
21	豊村 和子		山本 峰夫		広 理美子	42	竹崎 修
22	角田 美沙子		小林 晴江		飯島 白郎		長崎 直美
23	岡田 喜久江	29	馬場 正寿		大神 錦子	20	宇井 泰明
	氏家 ヒサ子		金山 守		藤田 遼也	43	柳川 明子
	石松 早苗	34	栗本 千栄子	34	藤川 純子		松屋 光子
24	松屋 静子		山名 順子		藤野 紀代子	21	山下 真理子
	山田 節代	35	並木 龜子	35	清村 智子	22	相田 桂子
中1	高木 純		長 リエ子		福本 富子	23	吉本 幸子
	藤法 秀夫		福田 ハナエ		高宮 多津子	24	中村 敏江
高3	能見 美智子		久保田 隼人		高宮 健祐		石岡 義朗
	阿部 千恵子		吉田 敦子	30	岡本 徳之	24	竹沢 美幸
	川北 テル子	31	結城 健	30	佐藤 素	28	赤星 高子
	井原 美子		日高 綾子		古原 山雄	30	岡崎 ふみえ
4	伊東 初音	32	牟田 松子	32	村橋 淑子		松屋 博明
	杉田 富子		八尋 綾子		津村 恵美子	31	長屋 由美
	中谷 淑津弥		大谷 朋子		高橋 彰徳	32	中野 英忠
	中村 妙子		栗原 弘子	30	柴田 登之		(8年度分納付)
	浜田 雅江		阿部 舞京子		今村 桂子	4	伊東 初音
	高木 淑江		本郷 敏治		堀田 靖人	5	田嶋 久光
	高木 英子		西形 房子		山内 基子	28	
	藤沢 良子		飯本 泰治		渡辺 美佐子		97名
	船 紀久子	32					

〈寄付金納付者〉

金額	氏名
28,000円	新西 薫(高4回・昭27年)、結城 健(高6回・昭29年)
10,000円	山本峰夫(高5回・昭28年)、本郷敏治(高8回・昭31年)
8,000円	田嶋久光(高5回・昭28年)、金山 守(高6回・昭29年)、藤田遼也(高10回・昭33年)、 松本泰江(高12回・昭35年)、岡本純之(高12回・昭和35年)、渡部美佐子(高15回・昭38年)
3,000円	高宮健吾(高12回・昭35年)
2,000円	久保田隼人(高6回・昭29年)